

みなみかぜ

令和5年度学校教育目標

「ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成」

4年ぶりのなかよしフェスタ、みんな頑張っていました



昨日(27日)は、町の図書館ホールで、4年ぶりになかよしフェスタが開催されました。菊陽中校区のなかよし学級の小学生と中学生が集まり、交流を行いました。この日のために、子どもたちは、どんな店を開くのか、どんな工夫をすれば来た人が喜んでくれるかなどしっかり考えて、準備してきました。子どもたちにとってはコミュニケーションスキルを育てる大事な場となっています。店のルールを説明したり、お客が来ないときには呼び込みを行ったりと頑張っていました。そして、交代で自分もお客と

して楽しむことができます。お客になったときは、みんなとってもいい笑顔になっていました。

保護者の方には、送迎から活動中の見守りと大変お世話になりました。そして、お子さんの頑張りをほめてやってください。

4年生福祉学習頑張っています(その2)



福祉学習の第3弾で、子どもたちは熊本市の作業所で働いておられる倉田さんと出会っています。倉田さんは、脳性麻痺のため、体を自由に動かすことが難しいのですが、足で字を書いたり、パソコンを操作されたり、食事もされます。車の運転も足でできるように工夫がされています。右の写真は、その様子を見せてもらっているところです。

手が使えないことは不自由と思い込んでいた子どもたちはそうではないことに気づかされます。倉田さんにとっては足を使っているいろんなことをするのが当たり前なのです。たくさんの人と出会いながら、大事なことを学んでいっている子どもたちです。